

SANIPUMPGR
M202104-SPGR

 **SFA** JAPAN

Shaking up water

サニポンプGR 施工説明書／取扱説明書

SANIPUMPGR®



本製品は、汚水・雑排水用の排水ポンプです。雨水排水には使用できません。
施工説明書に従って正しく設置、ご使用いただければ、規定の性能を発揮します。
本製品は、ISO 9001の認証を受けた工場で製造されています。

SFA Japan 株式会社は本説明書に記載された情報の正確性について万全を期していますが、技術上不正確な記載や誤植を含む場合がございます。このような場合において、情報が不正確であったこと及び誤植があったことにより生じたいかなる損害に関しても、弊社は責任を負わないこととさせていただきます。また記載事項は(仕様・デザイン含む)は、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。





はじめに

この度は本製品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
施工前には必ずこの説明書をよくお読みいただき、この説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

安全に関するご注意

安全上の警告・注意事項を必ず守ってください。

 **警告** 誤った取り扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** 誤った取り扱いをすると、「人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

警告



禁止

本製品の設置や修理、点検、ピット・タンク内の清掃の際には必ず電源を切る

電源を入れたままで作業すると、回転刃の回転や感電による人身傷害、器物破損を引き起すおそれがあります。

定格電圧以外では使用しない

火災や感電の原因となります。

ポンプが空気を吸込む状態で運転をしない

電動機が焼損し感電するおそれがあります。

長時間の締切運転は絶対にしない

電動機が焼損し感電するおそれがあります。

公共下水道に放流することが許可されている排水以外は圧送しない

人間と環境に有害となる恐れがあります。

浴槽・プール・池など水をためてある所に人が入っている場合、絶対にポンプを水中に入れて運転させない

感電のおそれがあります。

絵表示の例



してはいけない「禁止」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

火災や感電、けがの原因になります。



アース接続

**電源は、単相200Vを使用する
接続回路は漏電ブレーカー、安全ブレーカー付きとし、専用回路とする
アース線は緑／黄のケーブル**

火災や感電のおそれがあります。



薬品洗浄禁止

製品に洗剤をかけない

火災や感電、けがなどの重大事故のおそれがあります。



必ず守る

電気工事は、電気工事士またはそれに準ずる資格を持った方が行う

注意



禁止

専門業者以外の方は、施工を行わない

水漏れ、故障、けがの原因になります。

決められた製品仕様以外で使用しない

感電・火災・故障の原因になります。

電源ケーブルでポンプを吊り下げたり引き上げたりしない

ケーブルが損傷し漏電・感電することがあります。

雨水排水には使用しない

本製品は汚水・雑排水用です。

水深5mを超える場所には設置しない

メンテナンス・更新ができなくなります。

車輻・船舶など、移動体への設置はしない



必ず守る

施工は施工説明書に従って確実に行う

正しく取り付けないと水漏れ、感電、火災の原因になります。

既存の汚・雑排水槽、マンホールへの入れ替え、増設となる場合、設置・吐出管敷設は、SHASE・S（給排水衛生設備基準）に基づいて施工を行なう

吐出配管は、汚水の場合は汚水系統に、雑排水の場合は雑排水系統に接続する



必ず守る

本製品の吐出配管を別のポンプ製品に直接接続したり、別のポンプ製品の排水を本製品に流入させない

電源コンセントは水没のおそれのない乾燥した位置に設置する

本製品を設置する前に、必ず配管が所定の条件で施工されていることを確認する
水漏れや故障の原因になります。

必ず同梱の部品を使用し、正しく所定の位置に取り付ける

正しく取り付けないと水漏れ、故障の原因になります。

工事完了後、本製品を設置したピット・タンク内に10分以上水を連続して流し、本製品が正常に作動して排水が正しく排出されることを確認する

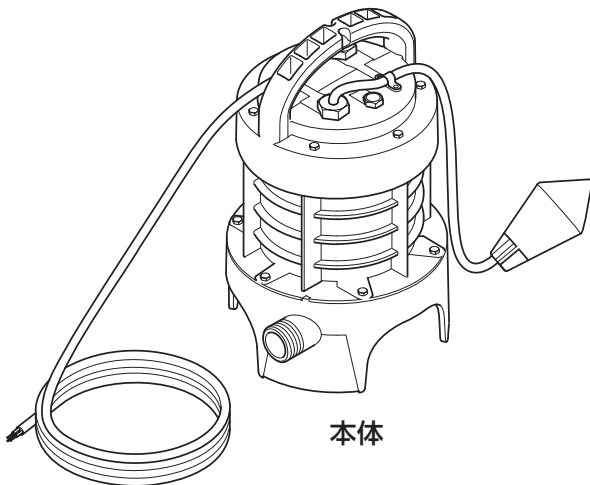
またその際、本製品の吐出配管接合部、流入配管接合部から水漏れ等の異常がないか確認する
確認せずに使用すると、浸水による財産損害の原因になります。

配管と電源コードは人が通らない場所に設置する
人が通る場所に設置すると、転倒などにより、けがをすることがあります。

施工上のご注意

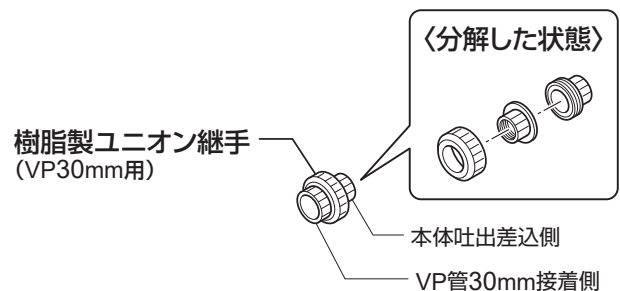
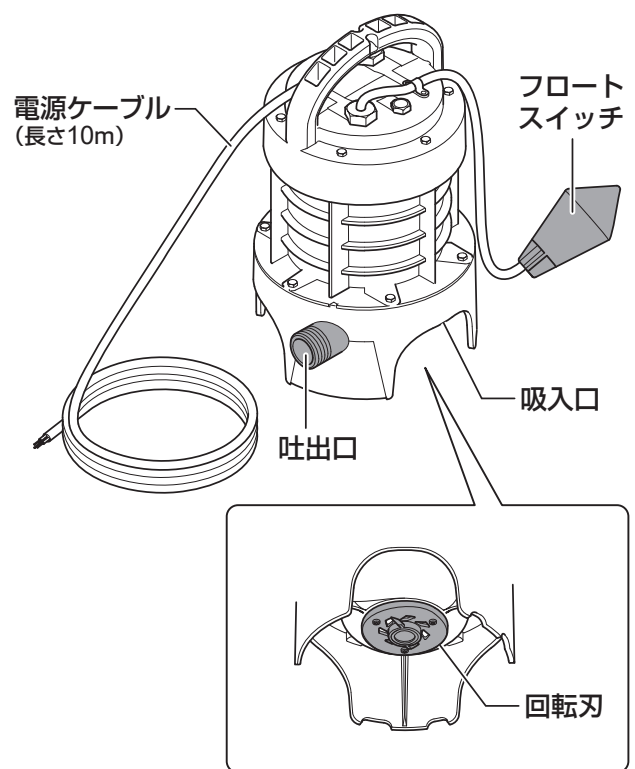
- 本製品の設置検討に当たってはP.7～9をご一読ください。
- 本製品はメンテナンス・更新の際に容易に引き上げることができる場所に設置・施工が必要です。また、設置場所は四方に60cm以上、上方に1m以上の十分なメンテナンススペースを確保する必要があります。
- 本製品に流入する排水、吐出した排水が凍結するおそれがある場合には本製品は使用できません(凍結防止措置が必要です)。
- 単相200Vの50Hzまたは60HzのAC電源を必要とします。
- 接続回路は漏電ブレーカー、安全ブレーカーで保護される必要があります。電源は専用回路としてください。
- 電源ケーブルの長さは10mです。
- 電源接続部は、ピット内、パイプスペース内、メーターボックス内などの湿度が高い場所、結露が発生する場所には設置しないでください。
- 油脂分、食品残渣を含む排水については、必ずポンプの上流側にグリストラップを設置してください。
- 排水を浄化槽に流し込む場合は、その水量や水質の規定について、浄化槽メーカーまたは販売業者にご確認いただき、その指示に従ってください。
- 汚水と雑排水の合流方法、排水管の設計方法は各自治体の指定に従ってください。

同梱部品



樹脂製ユニオン継手
(VP30mm用)

各部のなまえ



取り付けかた

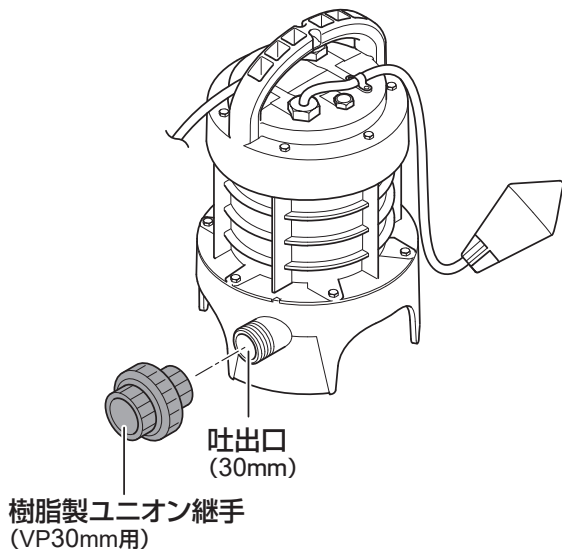
1 吐出配管の接続

⚠ 注意

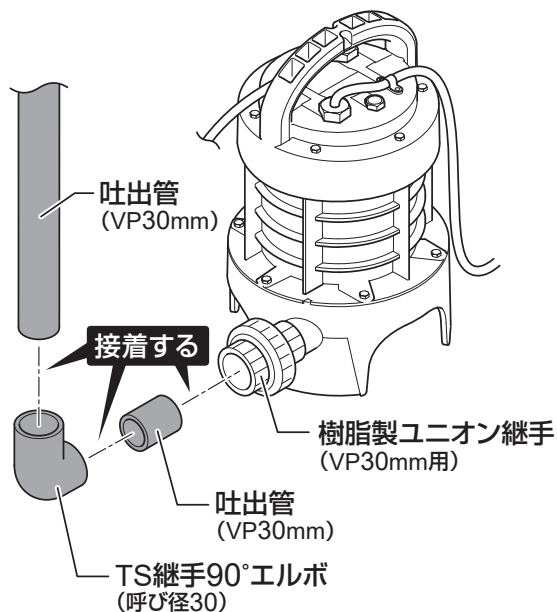


吐出管はVP30mmを使用する
吐出能力はVP30mm使用を基準として設計されています。

1 付属の樹脂製ユニオン継手 (VP30mm用)をシールテープを巻いた吐出口に締め込む



2 吐出管 (VP30mm)をユニオン継手先端に接着し、立ち上げる



2 本体の据え付け

⚠ 注意



水深5mを超える場所には設置しない
メンテナンス・更新ができなくなります。

フロートケーブルの長さを改造(延長・短縮)しない
浸水・作動不良のおそれがあります。

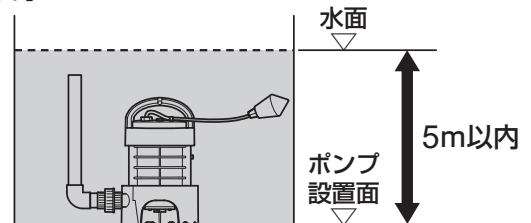


容易に引き上げることができる場所に
据え付ける

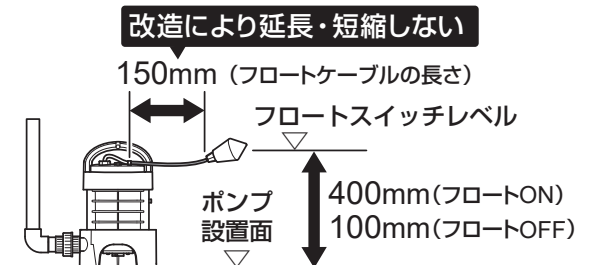
メンテナンス・更新ができなくなります。

フロートスイッチの作動およびメンテナンスのため、
下記のスペースを確保して据え付ける

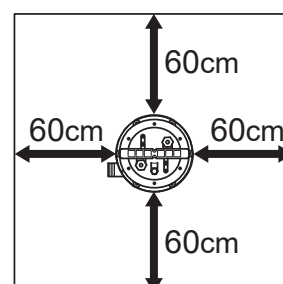
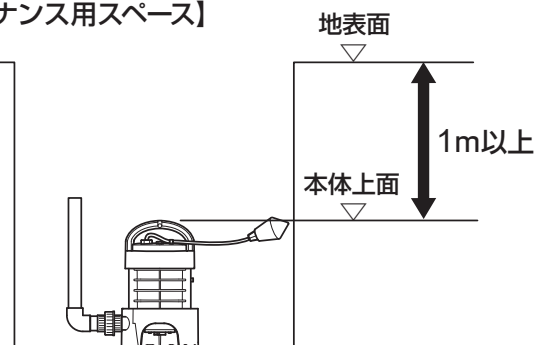
【最大水深】



【フロートスイッチ作動用スペース】



【メンテナンス用スペース】



取り付けかた (つづき)

3 吐出管・逆止弁・ボールバルブの接続

⚠ 注意



禁止

逆止弁・ボールバルブは水没する高さに設置しない

メンテナンス・更新ができなくなります。



必ず守る

容易に引き上げることができる配管方法にする

メンテナンス・更新ができなくなります。

吐出管 (VP30mm)・逆止弁・ボールバルブを接続する

※逆止弁・ボールバルブは付属していません。
別途、ご購入ください。

取り外しできるようにする

吐出管
(VP30mm)

ボールバルブ
(ユニオン接続式)
※別途購入

逆止弁
(ユニオン接続式)
※別途購入

水没しない高さに
設置する

4 引き上げ用チェーンまたはロープの取り付け

引き上げ用チェーン
またはロープ

ハンドルに
取り付ける

ハンドル

ポンプの引き上げ方法

⚠ 注意



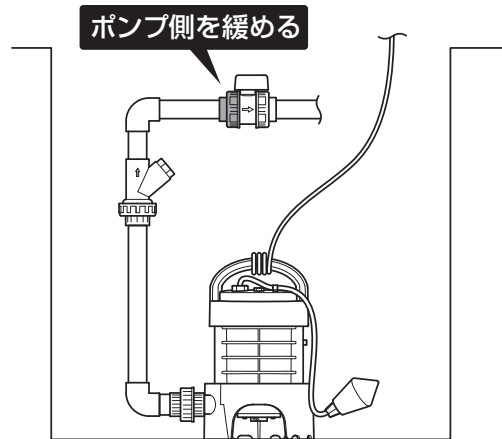
禁止

引き上げの途中で作業しない

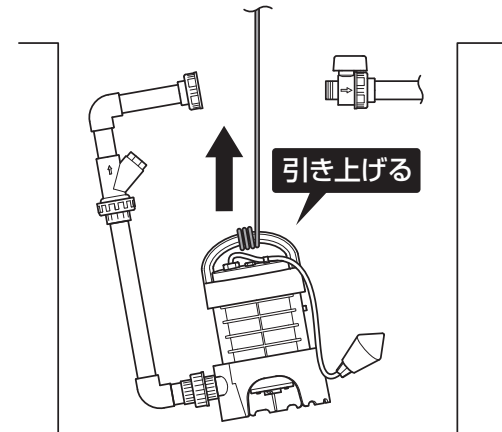
電源ケーブルでポンプを吊り下げたり
引き上げたりしない

ケーブルが損傷し漏電・感電することがあります。

- 1 ボールバルブ(ユニオン接続式)のポンプ側ジョイントを緩め、配管を分解する



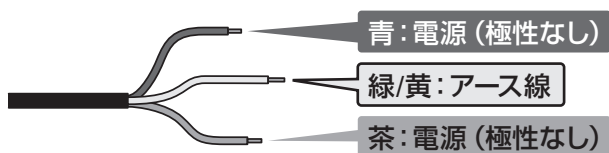
- 2 配管ごと引き上げる



電気工事

単相200Vの電源が必要です。

専用回路とし、接続回路は漏電遮断器を取り付ける



⚠ 注意



必ず守る

結線に注意する

アース線は、緑/黄のケーブルです。

試運転

- 工事完了後、本製品に通電しフロートスイッチを上下し、確実にポンプが作動/停止することを確認してください。
- 工事完了後、本製品に通電し設置位置に10分以上水を連続して流し、本製品が正常に作動して器具の排水が正しく排出されることを確認してください。またその際、本製品の吐出配管接合部から水漏れ等の異常がないか確認してください。
- 本製品はフロートスイッチレベルがポンプ設置面より約400mmの高さになった時点で起動します。

⚠ 警告



必ず守る

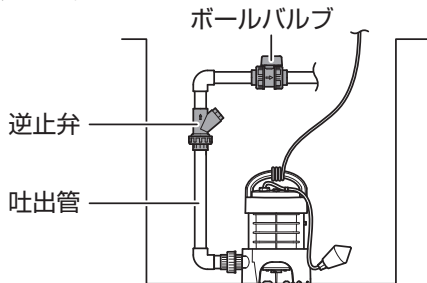
試運転は、ポンプ据付後に行う
※吊り上げたままでの試運転・取付作業は禁止
落下によるケガの危険があります。

設計施工ガイド

吐出配管に関する注意

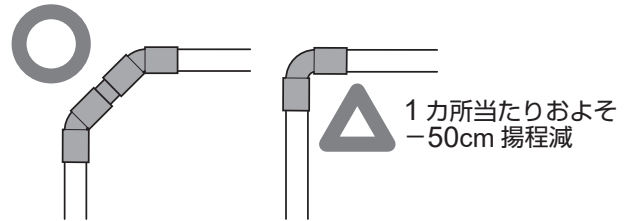
1 水没しない高さにボールバルブ・逆止弁を入れてください。

バルブは常時“開”の状態でご使用ください。
メンテナンス・修理時のみ、バルブを閉めて管内の排水の落下を防いでください。



2 適用配管は **VP管30mm** です。

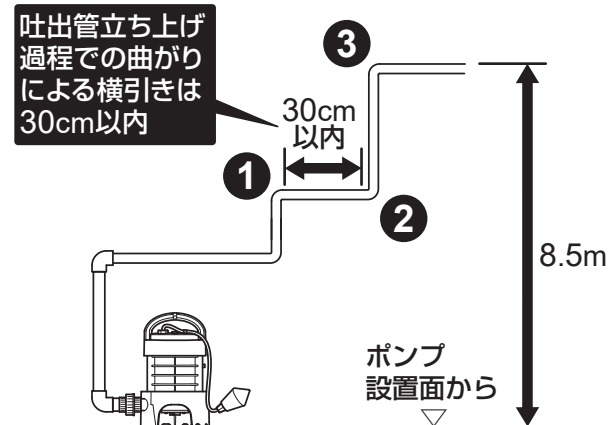
エルボは45度曲がりのものを推奨します。



3 ●吐出管立ち上げ過程での曲がりは、1曲がりにつき各ポンプの最大揚程から50cmずつ減衰します。(但し曲がりは3回まで)

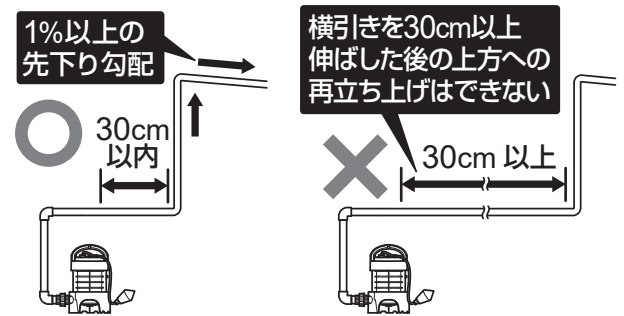
●ポンプの最大揚程、および横引き搬送可能距離は、P.8の図をご確認ください。

●立ち上げ可能高さ=(最大揚程)-(減衰50cm×曲がりの数)
例：10m-(50cm×3曲がり)=8.5m
8.5mまで垂直に立ち上げることができます。



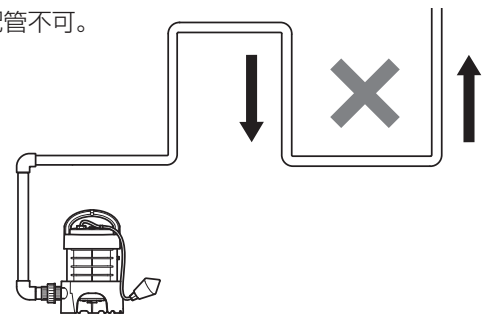
4 ●吐出管立ち上げ後、横引きする場合は、逆流防止のため、1%以上の先下り勾配をつけてください。

●吐出後の横引きは30cm以内に納めてください。

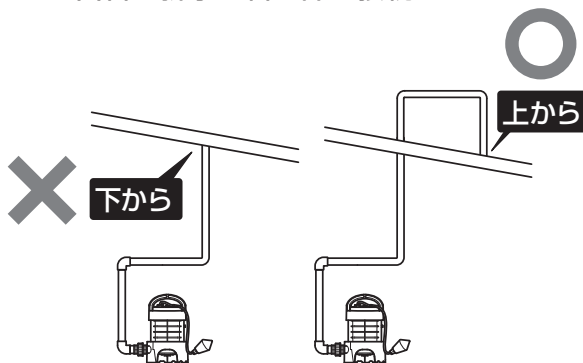


5 一度下げた配管は再び立ち上げることができません。

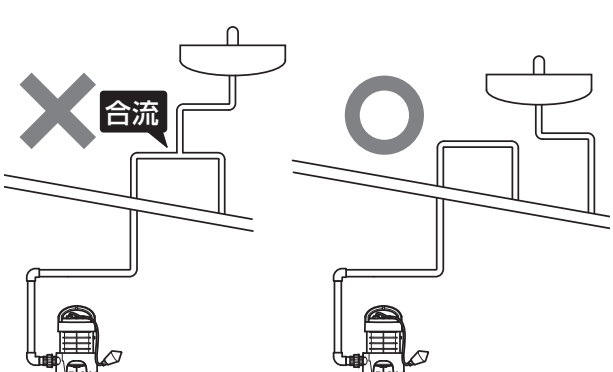
※逆鳥居配管不可。



6 落水による逆流防止のため、吐出管は排水主管上部に接続してください。



7 破封・逆流防止のため、他の衛生器具との合流は禁止です。



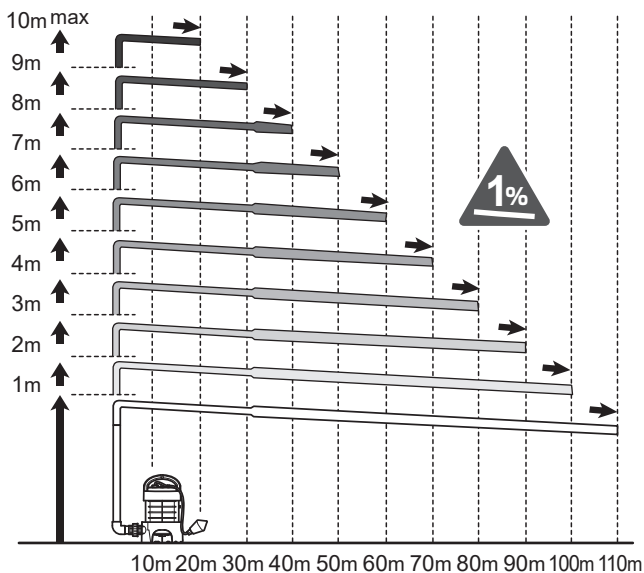
技術情報

仕様

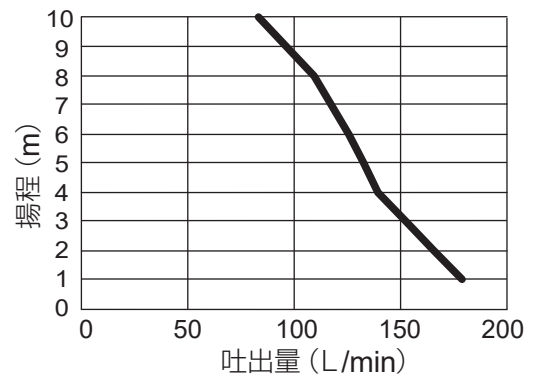
製品名	サニポンプGR
型番	SPGR-200
取扱液	汚水・雑排水(家庭での使用された雑排水、人間の排泄物、汚水、トイレトペーパー) pH4以上10以下
相・電圧	単相200V 1500W (50/60Hz) フロートスイッチにより作動/停止
差込プラグ	差し込みプラグは付属していません。(P.6参照)
吐出管径	呼び径30mm (VP管使用)
耐用温度	流入排水:70℃以下(断続的に5分まで) 周囲環境50℃以下
寸法・重量	外径 265mm × 高さ 382mm 13kg
ポンプ水没最大水深	5m
作動/停止レベル	作動:ポンプ設置面 + 400mm 停止:ポンプ設置面 + 100mm
最大全揚程	10m

※ 本製品の内部および配管内の排水が凍結するおそれがある場所では、使用することができません。

横引き(1%下り勾配)搬送可能距離



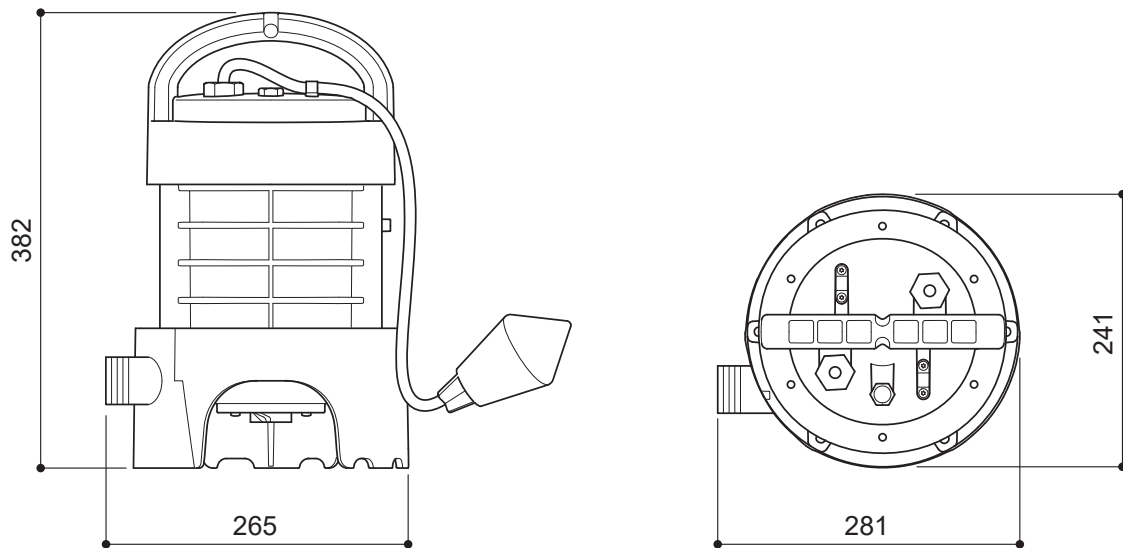
能力曲線



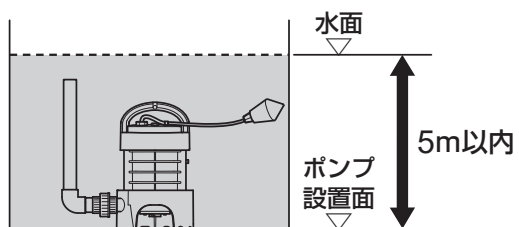
- ① ポンプ吐出量は揚程によって変わります。
- ② ポンプへの合計流入量は、ポンプの吐出量を超えないようにしてください。
- ③ モーターの過熱によるサーマルトリップ、各所シール、ベアリングの劣化を避けるため、ポンプ運転回数は10回/h程度の流入量となるように設計してください。

技術情報 (つづき)

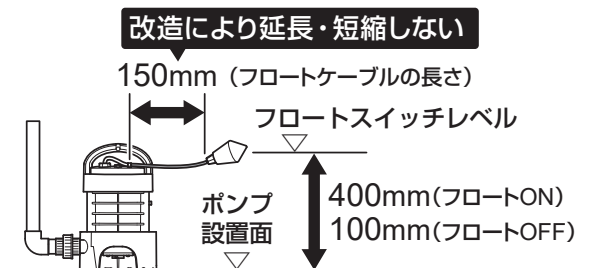
図面【本体】



最大水深



フロートスイッチ作業用スペース



技術情報／注意事項(お客様に必ずご説明ください。)

- 本製品は雨水排水用ではありません。
上記の用途で使用すると連続運転状態となり、その時間がおよそ15分を超過するとモーター内のサーモが働いてポンプが突然停止します。
- 油脂分、食品残渣が排水に含まれる場合は、必ず上流側にグリストラップを設置してください。
- 本製品は汚水・雑排水専用(家庭での使用された雑排水、人間の排泄物、汚水、トイレトペーパー)の排水ポンプです。
特に、以下に挙げる物質投入による故障・不具合が生じた場合、保証期間内でも修理や更新は有償となります。

固形物、繊維、タール、砂、セメント、灰、粗い紙、ハンドタオル、段ボール、がれき、ごみ、食品くず、油、有機溶剤、強酸、強アルカリ物質、有害物質を含む廃水

サニポンプGR 取扱説明書

施工終了後、点線で切り取り、お客様(ご使用者様)へお渡しください。

使用上のご注意

- ・本製品はコンクリートもしくは、FRP製のピット・タンク内にてご使用ください。
- ・本製品を設置したピット・タンクには汚水・雑排水(家庭での使用された雑排水、人間の排泄物、汚水、トイレトペーパー)以外のものを流さないでください。
- ・本製品を設置したピット・タンクに油脂分が多い排水を流す場合は、本製品の流入側(一時側)にグリストラップを設置して排水から油脂分を取り除いてください。
- ・美容室のシャンプーボウルの排水など毛髪含有が多い排水を流す場合は、シャンプーボウルなどの器具と本製品を接続する配管の途中に別置き毛髪阻集器を設置するなどして、排水から毛髪を取り除いてください。
- ・有機溶剤、強酸・強アルカリ溶液、高い濃度の漂白剤が含まれる排水、化学薬品等一般生活排水以外の特殊な成分が含まれる排水を流さないでください。
- ・本製品に電気が供給されていない状態では、排水は吐出できません。停電時等は速やかに使用を中止し、本製品を設置したピット・タンクに排水が流れ込まないようにする措置を講じるとともに、本製品の電源を遮断してください。

定期清掃・メンテナンスについて

- ・本製品はピット・タンク内への設置を想定していることから、定期的に設置部の堆積物を除去する必要があります。
- ・上記に伴い、定期清掃時には関連する排水設備(グリストラップ・流入・吐出配管)も同時に清掃点検を行うことを推奨します。
- ・本製品のメンテナンスは、以下の期間で行うことを推奨します。
 - 住宅(ご家庭)での使用:1回/年
 - 非住宅(商業施設、公共施設、工場など)での使用:2回/年

異常が発生した場合

下記のような異常が本製品に発生した場合は、本製品を設置したピット・タンクに排水が流れ込まないようにする措置を講じるとともに、電源ブレーカーを落として本製品への電源を遮断し、SFA Japanまでご連絡ください。

- 本製品を設置したピット・タンク内の排水量が異常に増大している
- 配管や本製品から水漏れしている
- 本製品が作動しない
- 本製品から異音がする
- 本製品が異常に熱くなっている
- 本製品から煙が出ている
- 本製品が動き続けて止まらない
- 本製品が作動しているにもかかわらず吐出管より排水が吐出されない

点検修理が必要な場合は、SFA Japan 認定作業者を派遣致します。

警告



絶対に分解したり、修理・改造は行わない
火災や感電、けがの原因になります。

異常時の連絡先

03-5623-3151

長期間使用しない場合

注意



本製品に接続されている水まわり器具の給水管の止水栓を閉めるとともに、安全のため電源ブレーカーを落として本製品への電源を遮断してください。

保証

本製品は弊社製品保証規定に基づき保証します。
保証期間:住宅(ご家庭)での使用 2年間
:非住宅(商業施設、公共施設、工場など)での使用 1年間

保証期間は、製品の納入日もしくは製品引き渡し日から起算します。本施工説明書、取扱説明書に従って正しく設置し、正しく使用しているにもかかわらず、保証期間中の製品に故障が発生した場合は、その原因が製品の製造上の不備である場合に限り、その部分について無償で修理または交換をします。前記保証範囲は、不具合部分の機械的保証までとし、その故障に起因する種々の出費およびその他の損害の保証はいたしません。本製品は雨水排水用ではありません。固形物、繊維、タール、砂、セメント、灰、粗い紙、ハンドタオル、ワイプ、段ボール、がれき、ごみ、食品くず、油、有機溶剤、強酸、強アルカリ物質、有害物質を含む廃水の流入による本製品の故障および損傷については保証期間中においても保証対象外となります。溶剤・強酸・強アルカリ溶液・その他化学薬品の使用、および一般生活排水以外の特殊な成分が含まれる排水に起因する本製品の故障および損傷についても保証期間中においても保証対象外となります。

SFA Japan 株式会社

(エス・エフ・イー ジャパン株式会社)

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-3 箱崎公園ビル7階

TEL

代表

03-5623-3151

ホームページ

www.sfa-japan.jp

